

平成 25 年度 事業シート

第5次廿日市市総合計画（後期基本計画）

基本目標 1 健やかな暮らしを支え、安全で快適に暮らせるはつかいち
政策目標 5 多様な暮らしが選べ、快適に暮らせるまちに
重点的取組 2 多様な地域特性を生かした交流・定住を進める

担当課名		分権政策部 経営政策課	
予算科目	予	会計	01 一般会計
	算	款	02 総務費
	科	項	01 総務管理費
	目	目	06 企画費

事業名	定住推進事業	事業開始年度	平成 19 年度
	各種制度活用による定住の推進（外部人材（地域支援員）の活用等）	根拠法令 条例 個別計画等	過疎地域自立促進計画、廿日市市 地域支援員推進事業実施要綱・要 領、空き家バンク制度設置要綱、 空き家改修費補助金交付要綱

1 事業の目的、意図

目的	【対象】誰の（何の）ために	【目指す姿・意図】（いつまでに、どのような状態に）
	過疎地域等の市民	住み慣れた場所（地域）で明るく元気な生活が続けられる。

2 事業の実施主体・関係団体・役割

実施主体	関係団体（パートナー）	事業実施に係る市役所（職員）の役割
市	地域支援員、過疎地域等の住民、コミュニティ団体	・地域支援員の募集、委嘱、調整及び活動支援 ・空き家バンクの登録事務 ・交流・定住人口拡大に向けた取組み

3 平成 25 年度 決算（事業の内容・コスト情報・目標到達見込）

実施した事業の内容（活動実績）

○地域支援員の派遣

地域内外の人材を積極的に活用し、地域力の維持・強化を図るために地域支援員を派遣。

地 域	派遣時期	人数	主 な 活 動 内 容
吉和地域	H23年 8 月～	1 名	吉和もりだよりの発行（年 4 回）、吉和おさんぽギャラリーの開催、定住促進に向けた情報の収集・集約、地域行事の開催支援等
佐伯地域	H25年10月～	1 名	地域の課題・問題点の掘起こし、定住促進に向けた情報の収集・集約、地域の魅力発信（ブログ開設）、地域行事の開催支援等

○空き家バンク制度

市に移住（定住）したい人に市内の空き家の情報を紹介するシステム。

・居住希望登録者数（平成25年度末）	41 人	・空き家バンク成約件数	平成24年度： 4 件
・空き家登録物件数（平成25年度末）	7 件		平成25年度： 2 件

○交流・定住人口拡大に向けた各種取組み

(1) 定住相談件数	H23年度： 8 件、H24年度： 36件、H25年度： 38件		
(2) 定住フェアへの参加（広島県交流・定住促進協議会）			
・朝日U・Iターン相談会（大阪）	H25. 9. 1（日）	相談件数： 5 件	
・ひろしま定住フェア（東京）	H26. 2. 8（土）	相談件数： 9 件	
(3) アンケート調査の実施			
・廿日市市への移住ニーズ把握のための基礎的調査（調査査期間： H25. 3. 18～4. 19）			
・若者定住意向アンケート調査（調査期間： H25. 11. 15～11. 30）			

【歳入】 過疎地域自立促進特別事業債 600, 000円

【歳出】 報償費 2, 878, 200円 @159, 900円×12月×1人+@159, 900×6月×1人

地域支援員推進事業委託料 1, 572, 637円

若者定住意向アンケート調査業務委託 806, 400円

事務費（旅費・負担金等） 78, 385円

コスト情報（円）

項 目		平成 24 年度決算	平成 25 年度決算①	①のうちH24から繰越	H25からH26へ繰越
財源内訳	直接事業費 A	2, 570, 356	5, 335, 622		
	国庫支出金				
	県支出金				
	借入金（市債）	400, 000	600, 000		
	その他（使用料など）				
	市（市税など）	2, 170, 356	4, 735, 622		
	人 件 費（按分） B	0. 10 人 877, 200	0. 10 人 848, 600		
	総 事 業 費（A+B）	3, 447, 556	6, 184, 222		
単位 ト換算	① 人口（4月1日現在）	118, 000 人	117, 680 人		
	市民1人当たり	29	53		
	②	791 人 4, 358	11, 751 人 526		

到達目標

	活 動 及 び 成 果 指 標	単位	H24 実績値	H25 目標値	H25 実績値	H27 目標値	備考
活動 成果	地域支援員の数	人	1	2	2	4	
	空き家バンクの登録物件数	件	6	8	7	12	
	空き家バンクの成約件数	件	4	5	2	8	